

原爆の日 8月6日と8月9日、原爆の日を忘れないための
一行のコトバ募集。

応募方法：①一行のコトバ(約一人様1紙、未発表作品に際する公民館立基町高等学校指定電算機番号が入力いただき、最近の印刷用紙A4用紙または刷紙、フロッピー、メール、担当宛にて、国立広島原爆犠牲者慰霊館 平和・人権・ダイバーシティ推進課までご送付ください。)
【フロッピー】042-576-0264
【メール】sec_diversity@city.kurechi.jp
【応募用紙・説明書】国立市役所1階市民ロビー、公民館、市民センター、くにたち駅前プラザ、市民図書館、鶴山さくら公民館、子ども子育て交流センター、南広島警察署、くにたち市民図書館、くにたち郷土史資料館、福祉会館
◆選考を行い、選ばれたコトバは、市内に展示します。
※応募作品のすべての原稿および応募用紙にかかるとの印刷料は、その他、印刷料は、市に提供します。※著作権の侵害は、作者の責任でお願いします。
※原稿が複数ある場合は、作者の責任でまとめてください。
※制作費は、市が負担し、原稿が複数ある場合は、作者の責任でまとめてください。
※原稿が複数ある場合は、作者の責任でまとめてください。
※原稿が複数ある場合は、作者の責任でまとめてください。

▲「ふつうの日になったのか 原爆の日」展のポスター

広島市立基町高等学校の生徒と
被爆体験証言者との共同制作による
「原爆の絵」展示

「自分で描いた絵を見て、もし自分の知っている人がこんな惨状だったらと思う人が、証言一つひとつの重みを感じた。
そんな言葉が無くなってしまった時「戦争はいけない」という言葉は、どうしても深く受け止めてもらえないうか、そう感じた。」
―― 制作した生徒のアンケートより

「ヒロシマ〜暮る魂〜」
作/立川 奈緒 所蔵/広島平和記念資料館

「閃光」
作/小川 英達 所蔵/広島平和記念資料館

＜展示場所・期間＞
◆市役所 1階市民ロビー
◆公民館 ロビー
7月1日～7月11日 木
8月1日～8月20日 火
※公民館は6月25日火～6月30日 日
も展示します。

＜タイアップ企画＞
「ふつうの日になったのか 原爆の日」
一行のコトバ募集(6月24日(月)～7月11日(水))
選出された作品の展示(7月11日(水)～8月20日(火))
◆「くにたち原爆・競争体験伝承者講話」
14時～15時 公民館ロビー
15時～16時 市民図書館

お問い合わせ先：国立広島原爆犠牲者慰霊館 平和・人権・ダイバーシティ推進課 電話042-576-2111(内線229・256)

▲「原爆の絵」展示ポスター